

学会ニュース

No.2



後期講演会

～はじめに～

2021年10月27日、後期講演会が行われました。講師は、サインキャリアデザイン研究所、篠原功治様です。今回も2021年度前期講演会と同様、新型コロナウイルス感染対策のため、ZOOMを用いたオンライン形式によって開催されました。経済学部2回生は各教室にて、オンラインで講演を聞く形となりました。



後期講演会当日の写真(高ゼミにて)

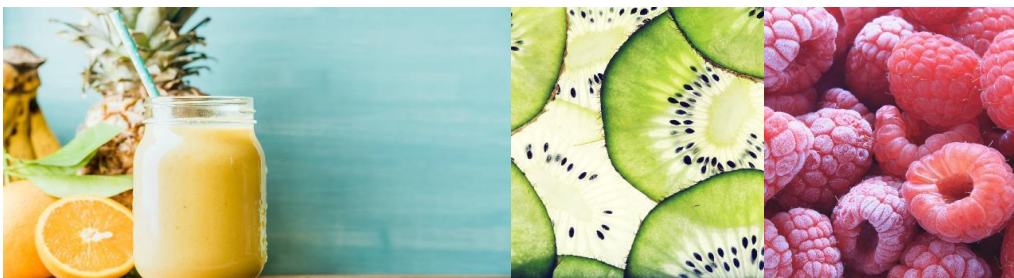
～講演会テーマ～

ライフプランを見据えた就職活動

講師紹介

篠原 功治 様

大学・企業でキャリア教育、
就職支援、研修の講師・執筆
活動を行われています。



考える以上に 「見つける」就職活動を！

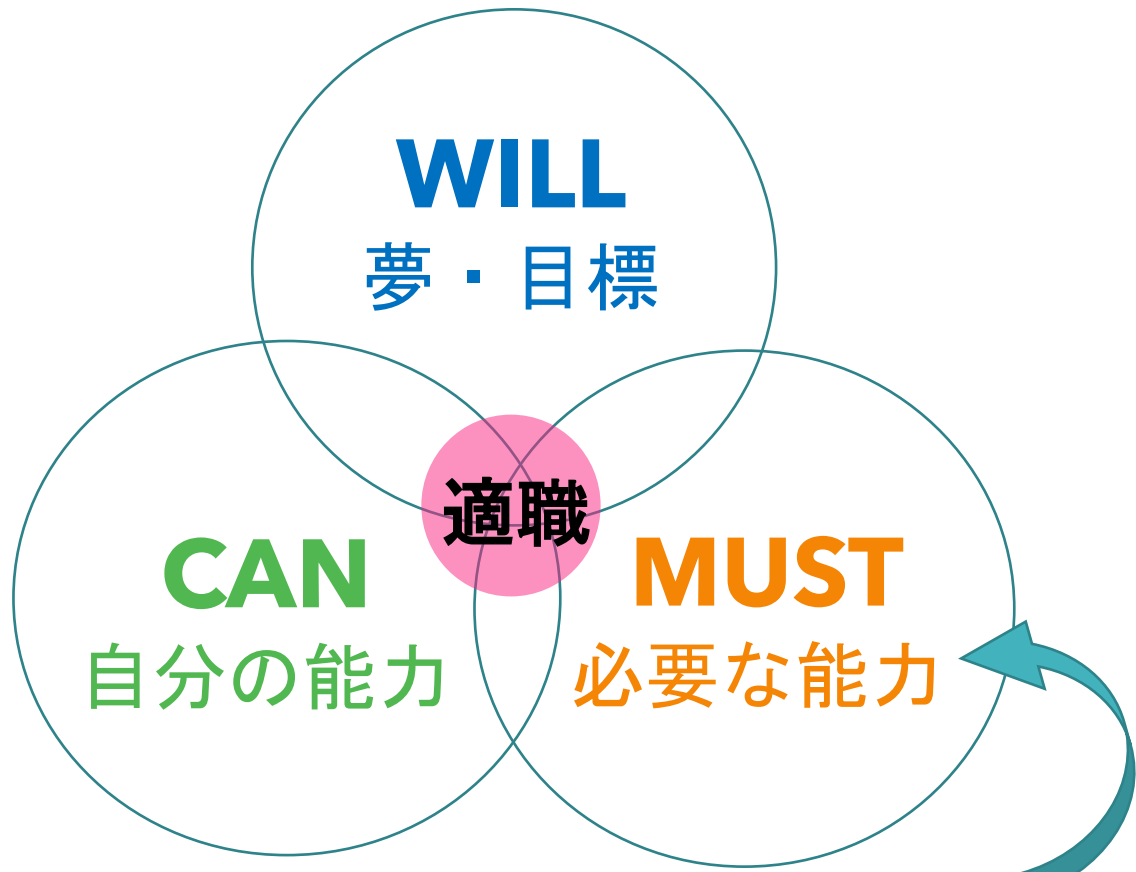
興味や関心は相手から来てくれない
ため、**自分で見つけに行こう！**

食わず嫌いならぬ知らず嫌いや、
頭にある知識だけで選択する**机上**
の空論にならないように！

まだ知らない企業に出
会うと、その仕事をし
たくなるかも

職業によってはリクナビやマイナビといったサイトだけには載ってない情報もあります。その時は、その企業のホームページを調べるとよいです。また、業種、業界、職種の3つの違いを知ることや、その中でも職種検索をすることで仕事に対する視野も広がるとお話されていました。

仕事を軸においた 自己分析のフレームワーク



MUSTの理解不足が目立つ

→必要な能力を知ることで、自分の能力(CAN)を伸ばすことができる。



MUSTを伸ばすためにできること

- (例)・説明会などに参加する。
- ・インターンシップに参加する。

WILL・CAN・MUSTの3つが重なる部分に理想の仕事があるとお話されてきました。夢や目標を考えているだけでは実現しません！CANで大学時代での経験が仕事に応用できるか整理し、MUSTを知る上で仕事についてしっかり調べましょう。

就職活動での面接のポイント

明るさや笑顔！

自分から**笑顔**→自分で何とかしよう
無表情→相手に何とかしてもらおう

受け身、消極的な印象に...

相手は自分をうつす鏡

自分も**笑顔**→相手も**笑顔**が返ってくる
自分が**無表情**→相手も**無表情**

誰かと話すときや、他にはアルバイトで接客業をしている人は普段から**笑顔**で話すことを心がけてみよう！

面接は明るさや笑顔の他に、学生時代に経験談を作ることも大切とお話されてきました。コロナ禍だからこそ何ができるかを考えてみましょう。

～実際に講演会を聞いた感想～

今回の後期講演会を受講し、2回生であるこの段階から、実際の就職活動についてイメージすることが出来て貴重な機会でした。特に、「就活はビジネス活動」という言葉は印象に残っており、自分を売り込む姿勢が大切であることが分かりました。また、ただ就職することがゴールではなく、離職率等のデータからも、社会・業界・企業を知ることの大切さを学ぶことができ、長期的な目線で就職活動について知ることが出来ました。今回学んだことを念頭に置いて、今後の就職活動を行っていきたいです。

(2回生 K.Y)

～編集後記～

本年度の後期講演会には、篠原功治様にお越しいただきました。この度は、講師を引き受けていただき、ありがとうございました。コロナ禍である現在、就職活動の形も大きく変わってきており、今後それに立ち向かう2回生の皆さんは不安に思うことも多くあると思います。その中で、今回の講演では、現在の就職活動の実態から、今後のキャリアについての考え方をご講演していただきました。仕事の職種を知ること、学生時代に経験を積むこと、就職活動においての面接のポイントなど短時間でたくさんのお話を学ぶことができました。

この場をお借りして篠原様にお礼申し上げます。今回の講演会を通じて、学生の皆さんが今後の就職活動に生かしてくれることを願っています。最後に、学会ニュースを最後までお読みくださり、ありがとうございました。

編集担当 宇野綾華